



# **StorageGRID システムを管理**

## **StorageGRID**

NetApp  
November 15, 2023

# 目次

StorageGRID システムを管理 .....	1
StorageGRID システムを表示します .....	1
ネットアップのデータサービスとStorageGRID を併用 .....	2
StorageGRID作業環境を削除する .....	3

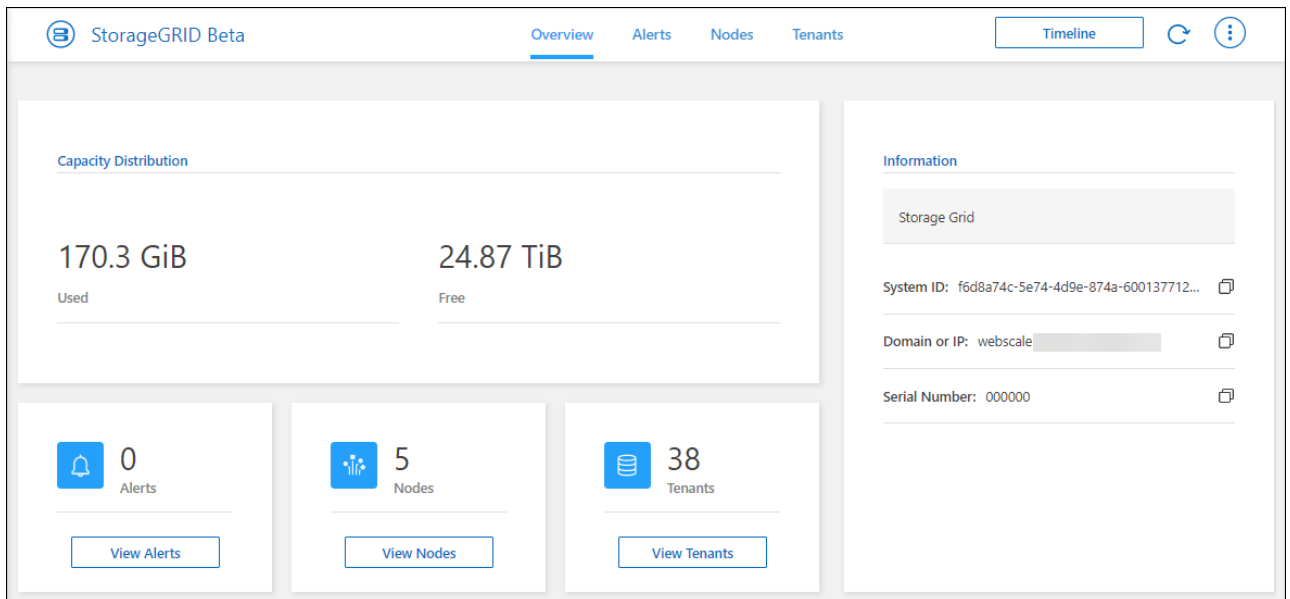
# StorageGRID システムを管理

## StorageGRID システムを表示します

StorageGRID システムを検出したら、容量の配分と、関連するアラート、ノード、テナントに関する詳細を確認できます。

手順

1. ナビゲーションメニューから、\*ストレージ>キャンバス\*を選択します。
2. [Canvas]ページで、表示するStorageGRID作業環境を選択します。
3. いずれかのタブを選択すると、StorageGRID システムの詳細が表示されます。
  - 概要：システムの容量分布（使用済み容量と空き容量）、システムアラート、ノード、テナントの数などの詳細情報。



- アラート：アクティブなアラート、解決済みのアラート、サイレント化されたアラートなど、システムアラートの概要です。
- \* Nodes \*：管理ノード、APIゲートウェイノード、ストレージノードに関する詳細。これには、使用済みオブジェクトデータ、使用済みオブジェクトメタデータ、CPU利用率の割合が含まれます。

StorageGRID Beta		Overview	Alerts	Nodes	Tenants	Timeline	🔄	ⓘ
1 Site								
Node Name	Node Type	Object Data Used	Object Metadata Used	CPU Usage				
DC1	Site	--	--	--				⤴
DC1-A1	Admin Node	--	--	7%				
DC1-GW1	Api Gateway Node	--	--	3%				
DC1-S1	Storage Node	1%	0%	9%				
DC1-S2	Storage Node	1%	0%	13%				
DC1-S3	Storage Node	1%	0%	11%				

- \* tenants \* : 使用済み論理スペース、クォータ利用率、クォータ、オブジェクト数など、テナントに関する重要な詳細情報。

StorageGRID Beta		Overview	Alerts	Nodes	Tenants	Timeline	🔄	ⓘ
38 Tenants								
Tenant Name	Logical Space Used	Quota Utilization	Quota	Object Count				
123	0 B	--	--	0				
AronK	15 B	--	--	1				
Commvault- Object lock testing	2.53 GiB	5%	46.57 GiB	1.03K				
Entisys360	47.6 GiB	102%	46.57 GiB	67.86K				
IBM FileNet	94.79 MiB	0%	93.13 GiB	120				
Komprise	10.61 KiB	0%	93.13 GiB	1				

## ネットアップのデータサービスとStorageGRID を併用

BlueXPでStorageGRID システムを検出すると、ネットアップのデータサービスを使用してバックアップやデータ同期を行うことができます。

- BlueXPのバックアップとリカバリを使用して、オンプレミスのONTAP システムからNetApp StorageGRID システムのオブジェクトストレージにデータをバックアップします。

BlueXPのキャンバスに移動して、オンプレミスのONTAP 作業環境をStorageGRID 作業環境にドラッグアンドドロップします。

"オンプレミスのONTAP データをStorageGRID にバックアップする方法の詳細については、[こちらをご覧ください](#)"

- BlueXPのコピーと同期を使用して、StorageGRID システムとの間でデータを同期します。

BlueXPのキャンバスに移動して、ソースの作業環境をターゲットの作業環境にドラッグアンドドロップします。StorageGRID にはソースまたはターゲットを指定できます。

"BlueXPのコピーと同期の詳細については、こちらをご覧ください"

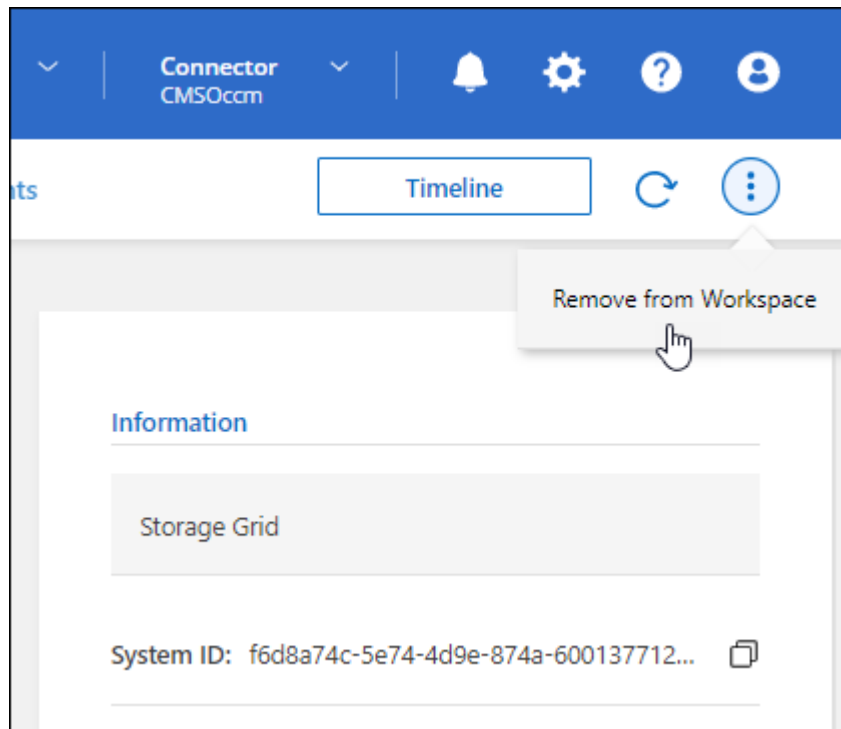
## StorageGRID作業環境を削除する

StorageGRID 作業環境をBlueXPから管理する必要がなくなった場合は、その作業環境を削除します

作業環境を削除しても、StorageGRID システムには影響しません。BlueXPからいつでも再検出できます。

手順

1. ナビゲーションメニューから、\*ストレージ>キャンバス\*を選択します。
2. [Canvas]ページで、StorageGRID作業環境を選択します。
3. メニューアイコンを選択し、\*ワークスペースから削除\*を選択します。



オプションのスクリーンショット。"]

4. [削除]\*を選択して確定します。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。